ねりまくこ

どくしょかつどうすいしんけいかく

5

練馬区子ども読書活動推進計画ってな~に?

本を読むと、新しいことが学べたり、時間を忘れてワクワクしたり、感動したり、いろんな感情になって楽しいよね。でも、本を読む子は減っているみたい。この計画は、練馬区の子どもたちが、たくさん本に触れ合い、読書が好きになるように考えてまとめたものです。







計画の取り組みの一部を紹介します

計画ではたくさんの取り組みを紹介しているけれど、ここではその中でも力を 、これて取り組む内容を紹介するよ。全体を詳しく知りたい場合にはホームページから見ることができるよ。気になる部分があったら、ぜひ意見を教えてね。



① 家読をやってみよう!

家読は、家族などで同じ本を読んで、感じたことを共有する取り組みです。本をきっかけに家族が話し合い、解析が深まります。

家読ノートやおすすめ本のリストを配布して、 みなさんの家で家読をしてもらうきっかけにします。



家庭



本の感想を家族で書き込む 家読ノート





タブレットでの学習の様子

り 朝読も電子書籍で!

新しく「電子図書館」がはじまり、小中学生にでんししょせきよい。 でんししょせきよいでんししょせきない。 でんししょせきない。 配られているタブレットで電子書籍が読めるようになります。 さまざまな本を電子書籍で取り入れて、図書館にいたかなくても読むことができるようにします。

図書館でおしゃべり OK?

図書館で、友達と一緒に勉強したり、グループで調べものをしたりできるよう、おしゃべり OK な時間や場所を作ります。
図書館のスタッフにも、いろいろなことを聞きやすい
雰囲気をつくっていきます。



としょかん図書館



おしゃべり OK な グループ学 習室のチラシ





ぶとうこう 不登校の子の居場所での ブックトークの様子

地域のいろんなところに本を

地域には、学校に行けない子や障害のある子、 日本語が話せない子など、さまざまな子のための 居場所があります。

ずっとういがい 学校以外でも、本に触れ合えるよう支援をします。

みなさんは、どんな取り組みが気になりましたか? 意見を教えてください。

たとえば・・・ もっと行きたくなるかも!

タブレットを使ってもっと いろんなことができそう…

こんなところにも本が あったらいいな

